

話^わじやれ (28)

岐久 ようこ

わらじ虫さんヤーイ

落ち葉を食べてフンを出し

新たな土に回復させる

「小銭の姿なれど旅の途中で
宿をとって爆食して帰る」

環境に優しい旅虫さん

訪日外国人がコロナ禍での

入国制限がやっとな解禁ムード

いっぺんには出来ず

「団体ツアーだけですよ」

「個人でもオツケー」となり

ヤレヤレですが肝心の

中国からのお客さんが本国で

足止めされたままでは

「おひまでしょ」私が代わって
インバウンドしましよと跳虫類

お腹に折り畳んでいる

「跳やく器」だして一飛び
中国から観光に
やってまいります

爆買に スーツケース 二つ持ち
満杯に してお帰りの 筈です



光をにぎった十代

1992年バルセロナ

岩崎恭子さんは平泳ぎ

200m「金メダル！」

「これ迄にイチバン幸せ！」

14才少女の顔に水シブキ

「極上モノマネ」のコロッケさん

生い立ちは母との暮らし

中学で「もてたくて」洋服が欲しいナー

「自分で買いなさい」

新聞配達をしてカッコ良くし

高校に上るとスナックへ

「コーヒー」を注文

1週間後またコーヒー

半畳ほどのステージがあった

「どうぞ。何かやりたいの？」

ママが新天地の場所を

与えてくれた

客に受けてきて

「今度いつ来る。飲み物タダにするから」

東京へ のめりこんだ 夜の世界

19才 モノマネ武器に 一直戦



数えてみたい!

今日もヒット!

10月初旬

大谷翔平選手は快音を放つ

エンジェルズは

「年俸3000万ドル

43億円で来期の契約」発表

これだけの数字なら

「飲めない程の甘い極楽スープ」が

すすえるだろうね

「ヨダレが垂れそう」

同じ日に

女子日本オープンゴルフ

ここでも優勝した勝選手へは

3000万円の賞金

65人が競ってトップ

ふっうならカップは

前年の優勝者が渡すのだが

彼女は去年も今年も優勝

「誰からカップ

渡してもらいたいのかな?」

2年連勝 樋口久子さん 300万
3人目の 私の賞金は 3千万も!



黄花コスモス

10mほど土手の下の
溝脇に植えてみた

茎が伸びフェンスに括り付け中

「雑草じゃないか」

「まあね」花だとばかり思っ

いても関係のない人からは

そう見えるわな

年を重ねると「何の意味？」裏を探る

「余計なことだ」を省き

一言しか言わんのが男性

直ちに家にやって来て

「せんでもいい。どうせ隣保の掃除で

草取りするから」

女性は大声で長々と説く

「後で何か起こっても知らんで」

を省いている

ともに発信してくれて感謝！

1年間の「隣保長」

45戸に町広報やチラシ配り

毎月の隣保費の集金

町のゴミ袋の予約販売など

「いざ、動き回らねば」が日常に

皆さんほど とても出来ない 年寄り

アレコレと 動いていれば 隣保長

